

集会アピール

2013 春季生活闘争は、いよいよ要求提出から本格的労使交渉の段階を迎えました。
不景気といわれて久しい日本。

日本の景気回復のカギは、内需拡大の成否にかかっています。

内需拡大で日本経済を好循環にするためにも賃上げで所得を改善し、個人消費を回復させ、活性化させることで、企業の売上も伸ばすことができます。

その結果、日本全体の所得が上がる“好循環型経済”の復活につながり、それは私たちが働く食品関連産業の発展にも寄与することになります。

フード連合は、春闘をつうじて好循環型社会をめざします。

食品関連産業は国民の健康と生活の源泉を担う産業、いわば生命(いのち)を支え、育む産業です。この重要な産業に働く者として誇りを持って働ける賃金水準にするために大手・中小組合がみんなで共闘し、2013 春闘に取り組みましょう。

今日から本格的な闘いがスタートします。

職場、地域、そして家庭から運動を巻き起こし、組合のない職場や、パート・派遣で働く仲間とも連帯を深め、生活の安定そしてワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、最後まで闘い抜きましょう。

フード連合、そしてその旗の下に集う加盟組合は、本集会の名において、生活の維持・改善に向け、一人ひとりの力を結集し、最後まで闘い抜くことを宣言します。

ともにがんばりましょう。

2013 年 3 月 3 日

2013 春季生活闘争食品労働者総決起集会